学校だより
雄飛
山鹿市立鹿本中学校
第七号
令和二年十月二十三日

校訓「礎を磨き　雄飛す」

雄飛祭週間

ほのかに漂う甘く優しい金木犀の花の香りが校舎を包む中に、本年度は、リモートでの合唱コンクールと国語科や理科、家庭科、美術科、文化部等の作品展示のみで形を変えて「雄飛祭週間」として実施しました。

発表するクラスのみが体育館に入り、そこで合唱するライブ映像を各教室で鑑賞しました。観客のいない体育館ではありましたが、例年通りの緊張感がありました。これまで音楽の授業や学級で練習してきた成果を、これまでにない素晴らしい歌声としてどの学級からも聞くことができました。

結果は、次のとおりでした。

金賞　３年２組
銀賞　３年１組
銅賞　２年２組

保護者の皆様には、縮小や制限した形とはなりましたが、お忙しい中に展示物等の参観に来校いただき、大変ありがとうございました。

男子優勝　女子準優勝

中学校総合体育大会夏季大会が全て中止となり、山鹿市中学生スポーツ交流会として各種目が開催される中、開催の可否を待ちながら、ひたむきに練習してきた成果が、山鹿市中学校総合体育大会駅伝競走大会で、男子優勝、女子準優勝の結果に結びつきました。

選手の皆さんは、学校代表としてチーム一丸となった素晴らしい走りを見せてくれました。ご協力ご支援いただきました保護者様、試走から大会当日まで大変お世話になりました。

今年は、11月12日（木）、県民総合運動公園内の周回コースで県大会が開催される予定です。体調管理に万全を期して、山鹿市大会以上の走りを期待しています。

認知症サポーター養成講座

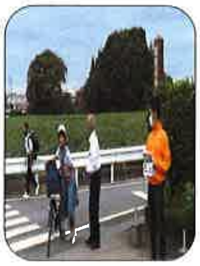
10月5日（月）、一年生では、山鹿市社会教育福祉協議会及び認知症サポートリーダー7名をお招きして「認知症サポーター養成講座」を行いました。

生徒たちは、認知症は、誰にでも現れる可能性がある病気であり、発症の年齢もさまざまであることから、自分自身や家族、そして地域にも関係が深いものであるということがわかりました。

そして、出会ったときに、どのように対応していくかが大切であることを説明やワークショップを通して学びました。

薬物乱用防止キャンペーン
薬物乱用防止教室

10月9日（金）の早朝より、今年も山鹿市ライオンズクラブの方々により、青少年の健全育成と薬物乱用を許さない地域づくりを推進するために、正門にて登校する生徒たち一人一人に、薬物乱用防止のチラシを配布していただきました。



そして、学校では、10月20日（火）に、学校薬剤師の森﨑雄亮先生をお招きし、リモートによる薬物乱用防止教室を実施しました。タバコやアルコールが薬物の入り口となる可能性があることや薬物乱用の恐ろしさを学びました。

覚せい剤や大麻の薬物事犯は依然として後を絶ちません。「ダメ、ゼッタイ」を合言葉に、薬物乱用を他人事とせず、薬物に対する正しい知識を身に付け、自分や他人のことを思いやり、断る勇気を持つことが大切だと思いました。

１１月の主な行事予定

１１月　２日	（月）	３年共通テスト
１１月　４日	（水）	３年共通テスト ノー部活動・メディアデー
１１月　５日	（木）	シェイクアウト訓練
１１月１０日	（火）	３年授業参観　親子進路学習会
１１月１１日	（水）	ノー部活動・メディアデー
１１月１２日	（木）	県中体連駅伝競走大会
１１月１７日	（火）	３年期末テスト
１１月１８日	（水）	３年期末テスト １・２年中間テスト
１１月１９日	（木）	３年期末テスト １・２年中間テスト ２年職業講話
１１月２５日	（水）	ノー部活動・メディアデー

栄光を讃えて

熊本県新人山鹿予選ソフトテニス大会
個人戦
優勝　大嶋・宇野ペア
３位　富田・豊田ペア
団体　準優勝

第42回「全日本中学生水の作文コンクール」
水の作文大賞　西川麻生さん
入選　久富敏治さん
入選　山内啓依さん

山鹿市科学展・発明工夫展
佳作賞　豊田理琴さん
佳作賞　宇野遥香さん
大嶋沙羅さん
富田智怜さん

第11回山鹿市中体連駅伝競走大会
男子の部　優勝（大会新）
女子の部　準優勝
区間賞
男子一区　松尾和真さん（区間新）
男子二区　一ノ瀬來祈さん（区間新）
男子三区　松尾拓実さん（区間新）
男子四区　宇野雄哉さん（区間新）
男子五区　津留優輝さん

学校教育目標「夢に向かって挑戦し続ける活力ある生徒の育成」

合言葉「やかぜ（やればできる　必ずできる　絶対できる）」